



栃木県精神障害者支援事業協会

令和5年度

精神障がい者支援 実践研修会

『精神障害を持つ方々の生活とその想い』

～体験談をもとに支援とは何かを考える～

日 時：令和5年11月28日（火）13：30～16：00（受付13：00～）

会 場：栃木県精神保健福祉センター 講堂

主 催：特定非営利活動法人 栃木県精神障害者支援事業協会

後 援：栃木県精神保健福祉センター

目 的：①精神障害者の更なる理解促進

②県主催の基礎研修に続く実践研修として支援技術の向上に貢献

③障害理解の深まりによる差別解消や虐待防止効果

内 容

・第1部 体験談

3人のピアサポーターの皆さんの病気の体験とリカバリー（回復）ストーリー

・第2部 小講義、グループワーク

3人の体験談に基づき、精神疾患からのリカバリーとは何かを考察する。

リカバリーを促進する支援の在り方について、グループ毎に話し合い、理解を深める。

ピアサポーターの方、ファシリテーター、参加者の総括意見交換

※「リカバリー」とは「主観的な回復」「こころの回復」という様な事を指します。

講 師

第1部 精神障がい者ピアサポーター3名

（医療法人朝日会 地域活動支援センターゆうがお所屬）

第2部 渡辺こずえ（ファシリテーター）

特定非営利活動法人ひだまり理事長／精神保健福祉士／社会福祉士

栃木県精神障害者支援事業協会理事

申 込 受講定員50名（先着）

申込書にご記入の上11月17日（金）までメールにてお申し込みください

栃精支協事務局アドレス：tochiseishikyuu@yahoo.co.jp

参加費 協会員 無料

その他の方は資料代として1,000円 ※当日、現金にて徴収

※お問い合わせは下記までお願いします。

メール：事務局（tochiseishikyuu@yahoo.co.jp）

電話：事務局長 小池 0283-85-9125（栃精支協）090-6000-4804（携帯）

